

# 高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域ゆかりの

いじん けんじん とくしゅう

偉人・賢人特集



かつやく とし  
活躍した年:

ねん  
1758~1831年



かつやく ぶんや  
活躍した分野:

けいざいがくしゃ せいしか  
経済学者、政治家



ゆかりのある場所:

かさあかちょうれきしきんせくしりょうかん  
・里庄町歴史民俗資料館



おがわ

小川

ごうたろう

郷太郎

新高 高総 早倉 矢井 浅見  
見梁 社島 敷掛 原口  
市市 市町 市市 市市

里庄町  
笠岡市



おがわごうたろう めいじ ねん いま さとしょうちようしんじょう むらやまきくぞう ちようなん う  
小川郷太郎は、明治9（1876）年、今の里庄町新庄で村山菊蔵の長男として生まれました。  
のち おかやまけんいきよくちよう いし おがわともあき ようし  
後に岡山県医局長で医師の小川知彰の養子となりました。

とうきョういていこくだいがくせいしがつか いちばん せいせき そつぎョう てんのう きんどけい こ  
東京帝国大学政治学科を一番の成績で卒業したため、天皇から銀時計をいただき、その後、  
おおくらしョう にゅうしョう  
大蔵省に入省しました。

めいじ ねん きョうとていこくだいがくせんせい むか よくねん じョきョうじゅ  
明治37（1904）年には、京都帝国大学の先生として迎えられ、翌年には助教授とな  
りました。アメリカやヨーロッパに留学後、大正2（1913）年、京都帝国大学経済学部  
ちョう しゅうにん  
長に就任しました。

ころ せいじ せかい しんしゅつ きョうとし しゅうぎいんぎいんそうせんきョ りつこほ どうせん  
この頃から政治の世界に進出し、京都市から衆議院議員総選挙に立候補し当選しました。

こ たいしョう ねん おかやまけん りつこほ どうせん  
その後、大正13（1924）年には岡山県から立候補し当選しました。

みんせいどう しよそく どうない ざいせい くわ そんざい かつやく ひろたないかく しョうこつだいじん  
民政党に所属して、党内で財政にとっても詳しい存在として活躍し、広田内閣のとき商工大臣、  
このえないかく てつどうだいじん ほんしゅう きョうしゅう むす かんもん かいつう  
近衛内閣のとき鉄道大臣となりました。このときに本州と九州を結ぶ関門トンネルを開通さ  
せました。

だいにじせきたいせん せいふ さいこつこもん しゅうにん げんち ざいせいた なお しどう  
第二次世界大戦のときには、ビルマ政府の最高顧問に就任し、現地の財政立て直しの指導  
にあたりましたが、帰国途中の昭和20（1945）年、東シナ海において乗船していた阿  
わまる せんすいかんこつげき げきちん あわまるしけん きョうねん さい な  
波丸がアメリカ潜水艦の攻撃で撃沈（阿波丸事件）し、享年69才で亡くなりました。